

陳 情 文 書 表 (令和8年6月8日定例会提出)

陳情第16号

新小学校の令和9年4月開校を求める陳情書

令和8年5月21日受理

陳情者 ●●●●●●●●●●

佐保地区自治連合会

会長 岡崎 忠 直 外1名

令和8年奈良市議会3月定例会(令和8年3月26日閉会)で鼓阪小学校・佐保小学校の統合に伴う予算が「合意形成をするよう附帯決議を付されていたが十分でない」等の理由により否決となりました。私たちはその結果に驚愕しており、地域の住民・児童・保護者に不安を与えております。

そのため、私たちは、令和8年奈良市議会6月定例会に提出される「スクールバス関連経費と学校設置条例改正議案」に賛成をいただきますよう、下記のとおり意見を述べます。

記

一. 未来の子供たちのために教育環境の整備(一定程度の集団活動により、人間形成や協調性を高めるのは喫緊の課題)を進めるため、令和9年4月の開校に向け、否決になった関連予算・新小学校の設置に関する条例を速やかに可決していただくこと。

令和6年3月に鼓阪小学校と佐保小学校の統合再編を前提とした予算が市議会の全会一致で承認されております。

以降、建築費の高騰による増額予算の否決、当初予算に戻る予算の推移はありましたが、鼓阪小学校・佐保小学校の統合再編に向けて、新小学校開校準備委員会(会長:岡崎忠直)では、鼓阪・佐保の両地区で住民・児童・保護者に新小学校名のアンケートを実施するなど着実に準備を進めております。

一部において統合に反対の意見もあるようですが、多くの地域住民は統合再編に理解を示しております。住民・児童・保護者の思いを反映した校名等を尊重し、子供たちが一刻も早く平静を取り戻し、期待に胸を膨らませて新小学校に通学できるように陳情いたします。